

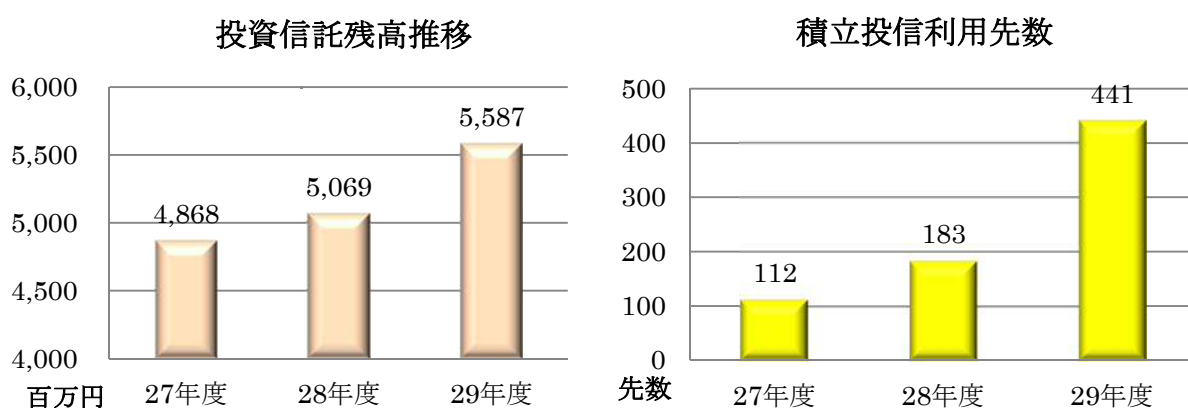
フィデューシャリー・デューティーに関する取組状況(平成 29 年度)

神奈川銀行(頭取 三村智之)は、「地域の皆さまから信頼され、支持され、地域とともに発展する銀行」を理念としています。その理念に基づき中期経営計画においても、「お客さま志向への意識改革の徹底」を戦略のキーワードに、「お客さま志向の資産運用提案(フィデューシャリー・デューティーへの対応)」を重点項目として、お客さまの最善の利益を追求することに取り組むことを定めています。

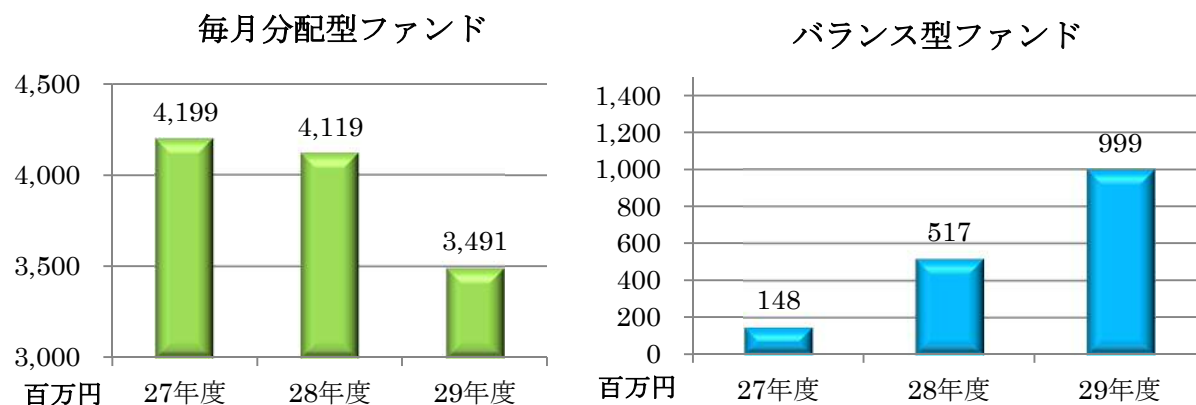
平成29年6月には、お客さまの最善の利益を図るため、当行の役職員一同が共有し、遵守する基本方針として、「フィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」を定めました。

今般、平成29年度の取組状況について公表いたします。

1. 投資信託残高および積立投信利用先数の推移



2. 毎月分配型ファンドおよびバランス型ファンドの残高推移



3. 投資信託取扱商品数

	商品数	割合
全商品	41	100%
毎月分配型	14	34.1%
バランス型	9	22.0%

4. 投資信託売れ筋商品（件数）

○販売件数上位5商品

27年度	商品名	運用会社
1位	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	三菱UFJ国際投信株式会社
2位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称：健次】	三菱UFJ国際投信株式会社
3位	MHAM J-REIT インデックスファンド（毎月決算型）【愛称：ビルオーナー】	アセットマネジメントOne株式会社
4位	新光US-REITオープン【愛称：ゼウス】	アセットマネジメントOne株式会社
5位	ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）	大和証券投資信託委託株式会社

28年度	商品名	運用会社
1位	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	三菱UFJ国際投信株式会社
2位	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）【愛称：円奏会】	東京海上アセットマネジメント株式会社
3位	ジャパン・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	日興アセットマネジメント株式会社
4位	新光US-REITオープン【愛称：ゼウス】	アセットマネジメントOne株式会社
5位	MHAM J-REIT インデックスファンド（毎月決算型）【愛称：ビルオーナー】	アセットマネジメントOne株式会社

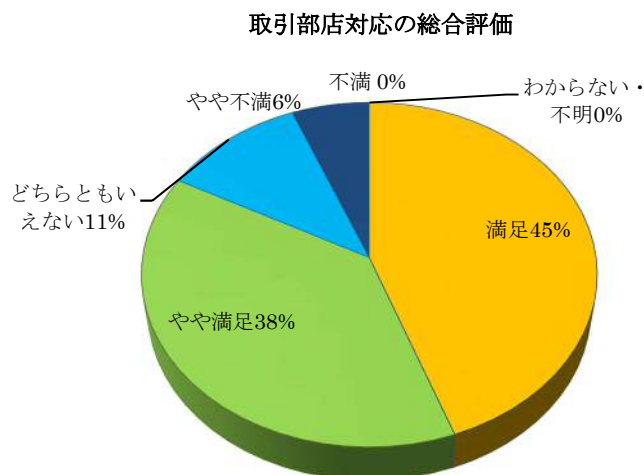
29年度	商品名	運用会社
1位	ジャパン・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	日興アセットマネジメント株式会社
2位	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）【愛称：円奏会】	東京海上アセットマネジメント株式会社
3位	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	野村アセットマネジメント株式会社
4位	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	日興アセットマネジメント株式会社
5位	グローバル・フィンテック株式ファンド	日興アセットマネジメント株式会社

5. お客さまアンケート結果

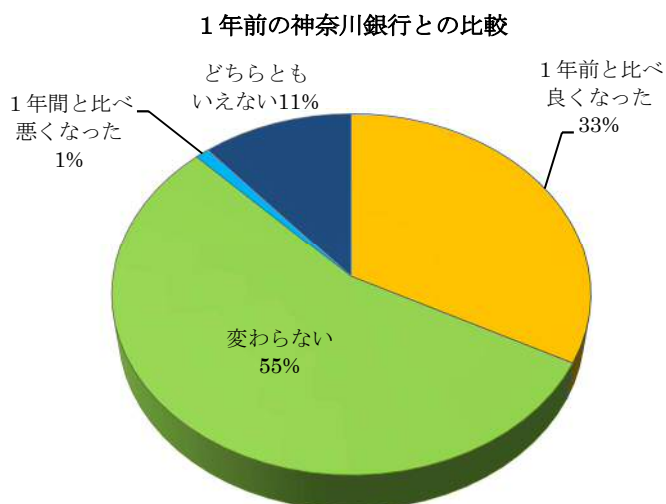
(i) お客さまの期待する項目と満足度



(ii) 取引部店の総合評価



(iii) 当行の総合評価



6. 総評

平成 29 年度は、中長期での運用に適したバランス型ファンドの残高が増えるなど、投資信託残高を増加させることができました。積立投信をご利用頂いているお客さまの先数についても、つみたて NISA 専用商品を導入し販売に取り組んだこともあり増加しました。

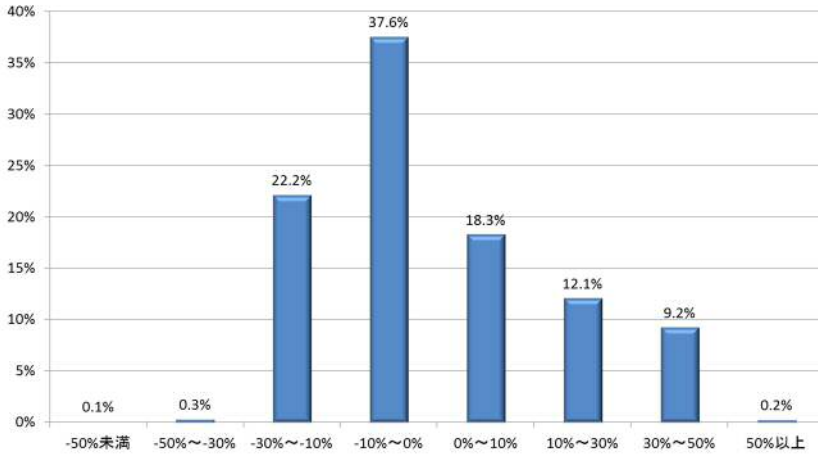
また、当行が投資信託等の金融商品をご購入頂きましたお客さま向けアンケート結果では、お客さまが当行に対して相対的に高い期待をよせる「接客態度・応対」、「相談のしやすさ」および「担当者の接触頻度」については一定の評価をいただくことができました。一方で改善を要する項目もあり、今回のアンケート結果をもとに、態勢の整備に努めてまいりたいと考えております。

当行ではお客さまの最善の利益を追求するために、今後とも商品ラインアップの充実、販売体制の整備や人財育成などに引き続き取り組んでまいります。

共通 KPI (H30.12 追加)

○投資信託の運用損益別顧客比率

お客さまが基準日時点に保有している投資信託について、損益別にお客さまの比率を示した指標となります。



基準日 平成30年3月末
 分子 基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引き後)+累計
 売付金額-累計買付金額(含む消費税込の販売手数料)
 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
 分母 基準日時点の評価金額

○投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスクとリターン

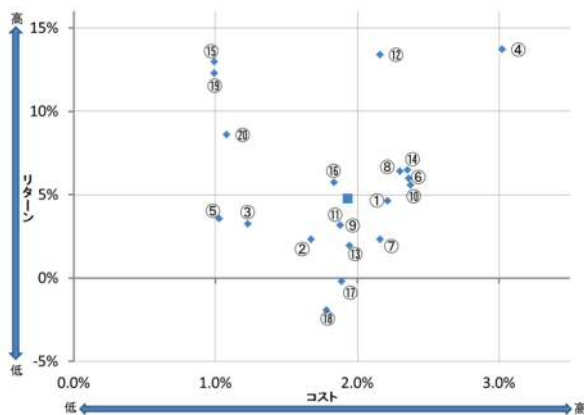
設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標となります。

	銘柄名	コスト	リスク	リターン
①	ワールド・リート・オープン 毎月決算型	2.21%	14.17%	4.61%
②	グローバル・ソブリン・オープン 毎月決算型	1.67%	7.59%	2.31%
③	東京海上円資産バランスファンド 毎月決算型	1.23%	2.24%	3.25%
④	グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	3.02%	16.85%	13.71%
⑤	MHAM J-REITインデックスファンド 毎月決算型	1.03%	13.25%	3.55%
⑥	野村インド債券ファンド 毎月分配型	2.36%	14.32%	5.97%
⑦	クルーズコントロール	2.16%	4.77%	2.32%
⑧	新光US-REITオープン	2.30%	15.12%	6.41%
⑨	ファイン・ブレンド 毎月分配型	1.88%	4.88%	3.17%
⑩	アジア・オセアニア好配当成長株オープン 毎月分配型	2.38%	15.66%	5.58%
⑪	ファイン・ブレンド 資産成長型	1.88%	4.87%	3.15%
⑫	ジャパンニューエイジオープン	2.16%	14.96%	13.40%
⑬	投資のソムリエ	1.94%	3.29%	1.95%
⑭	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.35%	10.48%	6.48%
⑮	インデックスファンド225	0.99%	16.18%	12.96%
⑯	MHAM トリニティオープン 毎月決算型	1.84%	7.68%	5.73%
⑰	MHAM 豪ドル債券ファンド 毎月決算型	1.89%	9.70%	-0.20%
⑱	ダイワ高格付カナダドル債オープン 毎月分配型	1.78%	9.85%	-1.92%
⑲	インデックスファンドTSP	0.99%	15.39%	12.27%
⑳	コア30インデックス	1.08%	16.77%	8.60%

基準日 平成30年3月末
 対象 平成30年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンド
 コスト 販売手数料/5+信託報酬
 リターン 過去5年間のトータルリターン(年率換算)
 リスク 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

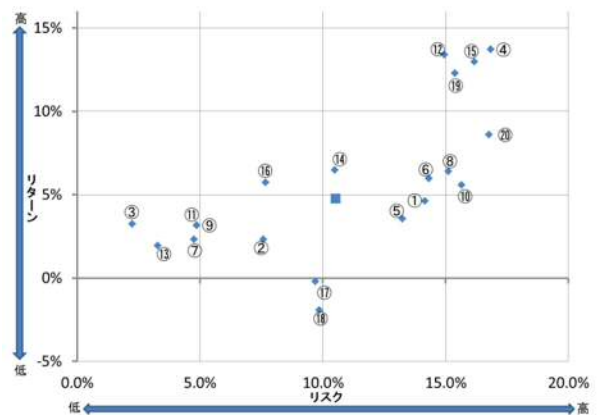
残高加重平均(■)	1.93%	10.51%	4.76%
-----------	-------	--------	-------

【コスト・リターン】



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.93%	4.76%

【リスク・リターン】



残高加重平均値	リスク	リターン
	10.51%	4.76%